

## 情報セキュリティの取り組み

### 情報セキュリティ基本方針

インターネットの広がりやスマートフォンなどの普及により、誰もが簡単に、またいつでもネット社会につながるできるようになりました。一方で、誰もが情報漏えいなどにより、被害者や加害者になる危険性が高まっています。

NISSHAグループが取り扱うお客さまやサプライヤーさまの情報、さらに社員などに関する情報は極めて重要です。とりわけ新製品情報や先端技術情報、そして個人情報など、機密性が非常に高い情報資産を社外（および関係者外）に漏えいさせることは絶対に許されません。当社はそうしたことが発生しないよう、信頼性と安全性の高い情報セキュリティマネジメントシステムの構築を目指し、2005年に「情報セキュリティ基本方針」を制定し、すべての社員に周知しています。

#### 情報セキュリティ基本方針

NISSHAグループは、自社の業務情報および事業活動を通じて保有するお客さま・サプライヤー・社員などの情報資産を脅威から保護し、信頼性と安全性の高い情報セキュリティマネジメントシステムを構築して維持・改善する。また、情報セキュリティに関わる内外の要求事項を考慮し、すべてのリスクを受容可能なリスク水準以下に軽減する。

1. 情報セキュリティ目標の設定、実施、見直しにより情報セキュリティマネジメントシステムの継続的改善を図り、情報の機密性・完全性・可用性を維持・改善する。
2. 情報セキュリティ法令または規制の要求事項ならびに契約上のセキュリティ義務を順守する。
3. 情報セキュリティに関するリスクを合理的に評価する基準とリスクアセスメントの方法を確立・改善してリスクの軽減を図り、企業発展に寄与する情報セキュリティレベルを維持する。
4. NISSHAグループで働くすべての人に情報セキュリティ基本方針を周知し、情報セキュリティに対する意識高揚に努める。

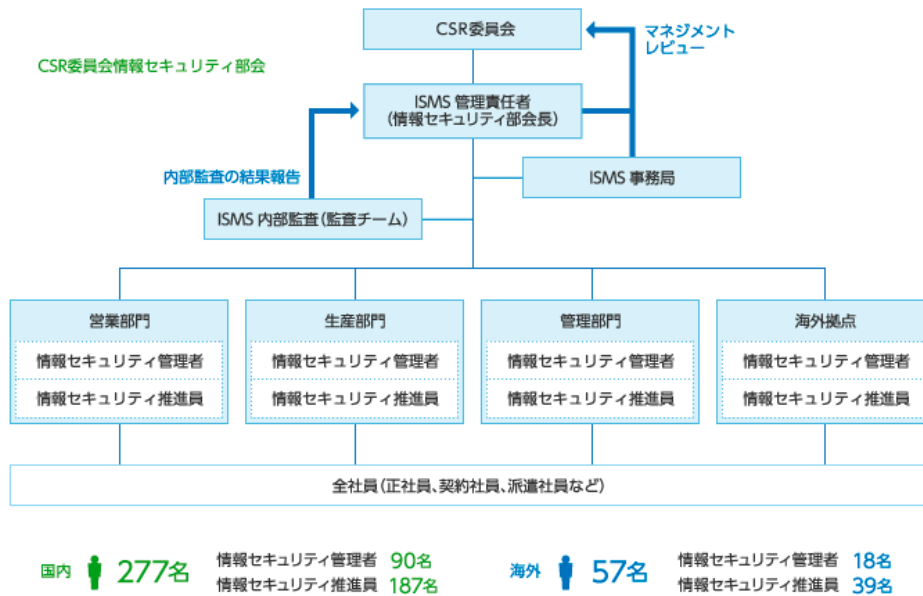
2013年7月1日

NISSHA株式会社  
代表取締役社長 兼 最高経営責任者  
鈴木 順也

### 情報セキュリティ管理体制

当社グループ内における情報セキュリティを推進する組織として、CSR委員会情報セキュリティ部会を設置しています。ISMS管理責任者を部会長とし、部門ごとに選任された情報セキュリティ管理者・推進員を部員として運営しています。部会の事務局は、IT部門内に設けたISMS事務局が担っています。同部会は、情報セキュリティへの活動実績や課題などを報告・共有するほか、顕在化した課題の解決に取り組むなど、ISMSを推進する上で非常に重要な組織体です。

## 管理体制



## 情報セキュリティ管理の取り組み

IT技術の進歩にともない、利用デバイスの多様化および普及が急速に進んでいます。ウイルス感染、サイバー攻撃による情報漏えいや改ざんといった従来のセキュリティリスクに加え、ソーシャルメディア上への何気ない投稿やつぶやき、世間の噂・口コミなどにより、企業イメージやブランド価値の低下を招くこともあります。企業はこのような事象を含め、社会からの信用を失いかねないリスクへの対応が求められるようになりました。また管理すべき情報機器は、従来のような会社支給のパソコンだけではなく、世界的に急速に普及が進むBYOD (Bring Your Own Device) によって、個人が所有する機器にも及んでいます。これらのリスクに適切かつ迅速に対応することは、企業に求められる社会的責任の一つです（当社は、2013年12月よりBYODを活用した業務に対応しています）。当社は、CIO（最高情報責任者）による監視・監督のもと情報セキュリティ部会長をISMS\*管理責任者とし、IT部門内にISMS事務局を設けて、当社グループのISMSの維持・改善に努めています。

また、部門ごとに情報セキュリティ管理者、および情報セキュリティ推進員を配置し、ISMSの運用の徹底を推進しています。さらにトップマネジメントによるレビューや内部ISMS監査、外部審査機関によるISO27001審査を定期的実施し、改善の機会としています。

\*ISMS=Information security management system（情報セキュリティマネジメントシステム）

## 情報セキュリティ教育

情報セキュリティに関するインシデント（事件・事故）の発生を抑制するためには、ポリシーや規程を定めるだけでなく、社員一人ひとりの情報セキュリティに対する十分な認識と規律ある行動が必要不可欠です。

当社は、社内で定めた情報セキュリティポリシーなどを反映した教育資料「情報セキュリティ・コンプライアンスマニュアル」をもとに当社グループを対象とした教育を実施し、Nissha People全員が情報セキュリティに対する理解を深められるよう取り組んでいます。2018年度は、eラーニングを活用し社員への徹底を図りました。

## ISO27001認証取得

当社グループは、情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格であるISO27001の認証を取得し、拠点・部門への認証範囲拡張を進めています。2018年度は、ナイツック・プレジジョン・アンド・テクノロジーズ（NPT）津工場が認証を新規に取得しました。さらに、ISO27001の要求事項を踏まえながら、海外拠点も含めたグローバル展開を推進しています。

